

くまがや自治連だより

ひろば

第26号

令和元年8月発行

ホツと
くまがや



熊谷市

令和元年の ラグビーボール

熊谷市自治会連合会副会長
横倉輝夫

30年少々続いた平成が今年の5月1日に改元され、令和の時代が始まりました。天皇陛下が生前退位された事による改元なので、華やいた気分が世に溢れ、3か月過ぎた今もその余韻は残っています。

この改元の年に、世界中からお客様をお招きして「ラグビーワールドカップ2019」が開催されることは、熊谷市を世界に発信できるチャンスであり、また未来を担う小中学生に観戦の機会を与えることも含め、将来の熊谷にとつて大きな遺産となることでしよう。皆様も、一生涯に一度しか巡つてこないこの大イベントを、それぞれの手法で存分に楽しんでいただけたら幸いです。

さて、自治会員の皆様、日々の生活を送る中で自治会活動に支えられているという実感をお持ちですか？

今、主に都市部で、地域コミュニティを担ってきた「自治会」不要論が顕著になってきていると聞きます。

しかし「いざ」という時に遠くの親戚・友人はあてに出来ませんか？1人でも生きていける力を備えた貴方は、地域の支えが全く無くても暮らしていけますか？

皆様方の積極的な自治会活動への参画を期待しております。

会長あいさつ



熊谷市自治会連合会
会長 岡部 宣明

令和元年度熊谷市自治会連合会総会が5月15日に開催され、全ての議案が承認されました。皆様の御理解御協力により連合会の事業が順調に推移していますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、今年はラグビーワールドカップ2019開催の年となります。本市では、一昨年に試合日程が発表されて以来、選手や来場者の受け入れ、ボランティアの募集、ファンゾーンの設置等、大会を成功に導くための準備が進められてきました。また、パナソニックワイールドナイツが熊谷を本拠地にするという嬉しいニュースもありました。街中でラグビーワールドカップ2019のバナーやのぼり旗などを見る度、今か今かと胸弾む思いでおりましたが、いよいよ開幕が目前となりました。

ところで、開催都市として、熊谷に求められる役割はなんでしょうか。それは、国内はもとより海外から訪れる多くの来場者の方々を温かくお迎えし、ラグビーと熊谷を楽しんでいただくことだと私は思います。

先日「スクラム!クマガヤ」というスローガンが発表されました。これは、クマガヤのみなんでスクラムを組み、力を合わせて前へ進んでいこうという意味の合言葉です。熊谷を訪れた方をおもてなししたい、熊谷の魅力を発信したい、ラグビーの楽しさを共有したい、そうした想いをお持ちの方は、是非、共にはじめの一歩を踏み出しましょう。きつと、その一歩が大きな力になると思っています。

ラグビーワールドカップの成功のため、また大会が終わった後も地域を盛り上げる取組を続けるため、一人でも多くの方とスクラムを組めるよう願っております。

熊谷市自治会連合会 会長・副会長の紹介



森田廣次 副会長 (西1区選出) 嶋田忠男 副会長 (東区選出) 内田功一 副会長 (中央3区選出) 松永 勲 副会長 (中央2区選出) 出井哲司 副会長 (中央1区選出) 岡部宣明 会長 (西2区選出)



橋本 弘 副会長 (江南地区選出) 茂木嘉雄 副会長 (大里地区選出) 横倉輝夫 副会長 (妻沼地区選出) 長谷美成次 副会長 (妻沼地区選出) 菊地修一郎 副会長 (北区選出) 野口幸雄 副会長 (南区選出)

中央1区

自治会長紹介

熊宮熊谷末広団地 末広四丁目 熊宮熊谷曙町団地	連合組織を持たない自治会	中西	曙・万平町					筑波			銀座			自治会名
		後中西西部	中西第1 中西第3 前中西西 前中西東 中中西西 中中西東	万平町二丁目第3 万平町二丁目第2 万平町二丁目第1	曙町二丁目第1 曙町二丁目第2 曙町三丁目 曙町四丁目 曙町五丁目	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2	曙町一丁目第1 曙町一丁目第2 曙町一丁目第3 曙町二丁目第1 曙町二丁目第2
野本 敦子 鈴木 利雄 鈴木 沙季	武田 紀雄 間庭 文志 高橋 育生 棚澤 和夫 中田 俊昭 太田 雅則 木村 博 間庭 博	齋藤 伸 神戸 功 中村 康代 篠田 健 横堀 弘 長谷川 清 橋本 昌克 北原 真一 林 信一 小松山 信隆 鈴木 幹男 細川 末廣	島村 秀和 下山 善夫 漆原 徹郎 中村 勝訓 後藤 尚二 中村 尚二 後藤 尚二	岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司	二階堂 秀昭 岩崎 喜彦 丸山 賢司 石川 邦男 中沢 良勝 野本 良雄 大久保 順弘 出井 哲司

※赤字は地区連合会長

石原	自治会名	会長名
石原二丁目第1 石原二丁目第2 石原二丁目第3		長谷川 茂 林 高夫 高橋 紘夫

中央3区

弥生町東部 鎌倉町 緑 桜町 箱田桜町 箱田神明町 箱田常盤 箱田宮本 宮町中央 大原東 大原西 大原南 大原北	加藤 哲也 岡安 清二 荻山 益夫 渡辺 達哉 関口 益夫 宇佐美 宏 根岸 忠雄 松永 勲 島村 勝信 面川 謙次 高木 謙次 柴崎 幸夫 橋本 政善
--	--

連合組織を持たない自治会

本町	元町	宮町	自治会名	会長名
本町中央 栄町 墨江 弥生町西部 南本町 北本町 仲町	元町第1 元町第2 元町第3 元町第4 元町第5 元町第6	宮町第1 宮町第2 宮町第3 宮町第4 宮町第5の1 宮町第5の2 宮町第6の1 宮町第7の1 宮町第7の2		小沼 博靖 重竹 淳一 金井 惠 宮町第3 宮町第4 出川 成之 古川 亨 島澤 行雄 松島 恒 加藤 守博 松原 博
細井 幹夫 高瀬 澄雄 田中 朝子 赤沼 一三 長谷川 修一 田代 博也 小林 章治	細井 幹夫 高瀬 澄雄 田中 朝子 赤沼 一三 長谷川 修一 田代 博也 小林 章治	今井 徹雄 細村 陽一 宇田川 森一 中村 良造 神沼 芳広 柿沼 政雄		

中央2区

久下	佐谷田	星宮	自治会名	会長名
久下熊久 久下上区 久下下区 久下新田 太井	佐谷田東区 佐谷田西区 佐谷田南区 佐谷田北区 戸出 平戸	池上 下川上		下川 述夫 三菅 道夫 加藤 嘉宏 原口 勝法 大嶋 博 渡辺 健一 伊藤 健一 茂木 實

東区

田町 上石第1 石原一丁目 泉宮石原住宅 本町一丁目 月見町一丁目 本町一丁目第1 本町一丁目第2 赤城町一丁目 赤城町二丁目 赤城町三丁目 太平洋セメント月見町社宅	瀧澤 繁雄 鶴田 幸二 小彼 邦行 小林 清子 高橋 貞男 松本 俊郎 吉野 正平 阿久澤 秀昭 鶴田 近 小暮 晴夫 黒澤 三千夫 英樹
--	--

連合組織を持たない自治会

上石	本石二丁目	石原	自治会名	会長名
上植木 坪井第1 坪井第2	本石二丁目第1 本石二丁目第2 本石二丁目第3 本石二丁目第4 本石二丁目第5	石原三丁目第1 石原三丁目第2 石原三丁目第3 石原第4		棚沢 一雄 清水 進 松本 典雄 関口 巖 若林 進 渡辺 勇次 梁瀬 勇治 鈴木 守 北田 政男 青木 秀夫 曾根 賢一 内田 功一 森 彰

別府	新堀	玉井	自治会名	会長名
別府一丁目五丁目 西別府 東別府 下増田	新堀第1 新堀第2 新堀第3 新堀第4 新堀第5	久保島第一 久保島第二 高柳 玉井中央 玉井在来		富田 義三 篠塚 正行 齊藤 旦洋 高橋 達雄 小林 裕司 山田 迪 大澤 高夫 河原 勝利 森田 廣次 荻窪 廣子 友光 裕一

西1区

成田西部	成田	自治会名	会長名
上宿 向諏訪 西向諏訪 上原 稲荷木陣場 藤之宮 京成熊谷上之 雀宮上之	成田第1 上川上 成田廓 成田山 秋葉 上之五田塚 辻廓 堀之内 宿裏 下廓 成田北部 成田五田塚第1 吉原 上之東部 旧宿裏 上之北		遠藤 進 小森 久江 小澤 秀雄 秋元 明夫 岡田 次夫 井上 融 嶋田 忠男 小鮎 政明 蓮見 誠 金澤 功治 廣島 智茂 長谷川 智紀 新井 文功 稲村 隆志 植竹 英子 黒澤 英子 市川 政彦 棚澤 芳一 酒井 篤美 柳澤 秀雄 清水 平八郎 新井 照男 鎌本 定雄 岡崎 秀男

荒川	自治会名	会長名
宮本町 見晴町 伊勢町 砂堀 宮前東部		小川 和弘 片岡 福蔵 多田 昌司 山川 昌司 原 邦夫

南区

籠原	大麻生	三尻	自治会名	会長名
外原 新堀新田北部 ことぶき団地 籠原住宅連合 美土里町 籠原団地第1 籠原南 日神パレスステージ籠原	新堀新田 籠原西部 籠原東部 中郷 川原明戸 赤城 武体 上川原	三尻西部 三尻中部 三尻東部 拾六間第1 拾六間第2 拾六間第3 新堀新田 自衛隊官舎地区		大澤 幸一 田沼 良定 荻野 雪光 二階堂 劫彦 中村 吉宏 堀口 安男 小池 日出男 中野 浩貴 岡部 宣明

西2区

別府	自治会名	会長名
別府二丁目 別府三丁目 別府四丁目		吉永 次男 小池 正行 坂田 料教

中央東肥塚 肥塚雀宮 泉宮肥塚団地	連合組織を持たない自治会
-------------------------	--------------

大幡	奈良	中条	肥塚	自治会名	会長名
代 大幡団地 柿沼団地	新島 原島 泉宮熊谷下奈良団地	今井 中条川北 小曾根 大塚 中条川南	肥塚中央 西肥塚 南肥塚 北肥塚 新里 熊谷グリーンタウン 肥塚中島		田口 謙秀 三澤 節男 菊地 貞利 菊地 修一郎 八木原 功 白石 芳雄 塚越 勉 栗原 辰雄 小林 一好 山田 雅己 松岡 延勝 池田 三男

北区

吉岡	荒川	自治会名	会長名
万吉 村岡 楊井 平塚新田 熊谷ハイタウン ダイアパレス リバーコート熊谷	宮前西部 河原町 榎町		茂木 鋭治 野口 幸雄 平山 敏夫 下村 博行 松葉 定市 奥田 信夫 費田 隆之 成田 敬子 本田 ひろみ

※赤字は地区連合会長

妻沼地区

男 沼	妻 沼	
下小島 上小島 出来島 妻沼台 男沼	妻沼東五丁目 妻沼東四丁目 妻沼東三丁目 妻沼東二丁目 妻沼中央 妻沼神明町 妻沼南団地 弥藤吾新田 年代 北口 浅見 杉之道王子 弥藤吾中口 福寿寺 福寿寺 福寿寺 下町 妻沼仲町 上町 寺内・寺内新田 横町 聖天町 錦町 池ノ上 登り戸 一本木 妻沼本町・森下 中岡 東岡 若宮・川端	自治会名 会長名
奈良原 肇 関口 利一 亀田 敏雄 横倉 輝夫 赤石 嘉孝 小平 茂	高山 喜夫 山川 一夫 加藤 昭 久保 操 長谷川 俊夫 山岡 時夫 梅田 靖 関根 隆幸 井田 昭次 岡田 実 柳 栄一 関口 栄一 堀越 英生 鈴木 久雄 長谷美成次 箱田 雄一 丸岡 孝夫 稲村 伸一 小池 茂 長谷川 信治 茂木 治男 鳴原 壽子 田島 一郎 米澤 秀夫 鈴木 伸由 石塚 善治 戸谷 善二 萩野 展二 田島 実 内田 滋	

秦	長 井	太 田	
依瀬 大野下 大野上 弁財 日向中 日向下 日向中 日向中 葛和田団地 荒宿 西島 下宿 中宿 上入	西野西部 西野中部 田島 西城台 西城 上須戸ハイツ 上須戸中部 上須戸東部 善ヶ島西部 善ヶ島中部 善ヶ島東部 八ツ口 江波台 江波 上根	市ノ坪 北武蔵 江波南 道ヶ谷戸 八木田 古江原 飯塚 前新田 永東 萩西 北岡 上平	自治会名 会長名
齊藤 隆一郎 尾崎 栄一 相川 好茂 小峰 孝久 茂野 孝平 吉野 昇平 今田 哲郎 島田 賢司 塩谷 修司 宮間 照司 瀬川 富雄 出山 英一 内山 雄一 望月 傳次 江利川 一男	都筑 剛人 福田 義正 郡野 秀茂 山野 麻衣 森田 庄司 高橋 正実 林 雅弘 新井 康弘 須田 三郎 清水 明 尾澤 始 神田 和勇 柴田 国夫 長島 勇二 定方 俊 尾高 文彦 峯岸 文彦	小根 政進 水島 敏雄 鹿島 武二 小島 一男 神田 福博 大岡 博 鈴木 正雄 藤野 俊光 石田 満 田口 秀彦 渡辺 彦昇 萩原 安雄 尾島 利正	

大里地区

大 里	
船木台五丁目 船木台三丁目 船木台二丁目 小八林 青山 箕輪 玉作 相上 向谷 津田 高本 沼黒 吉所敷 中曾根 天水 津田新田 屈戸 小泉 手島 下恩田 替津田 中恩田 上恩田	自治会名 会長名
稲葉 和彦 三ツ木 敏司 野村 美雄 松本 高広 福田 喜文 中西 幸夫 岡田 藤久 吉原 和弘 矢島 和夫 森田 榮治 新井 敏明 小池 典正 鈴木 幸男 山岸 日吉 金子 薫 山岸 一夫 上野 豊明 三本 幸男 江南中央南 江南みどり 成沢南 あおぼ 成沢 幸夫	

江南地区

江 南	
江南中央 江南パークシテイ 千代 柴原谷 板井 塩 野原 須賀広 御正南 御正第2 御正第1 御正第3 御正第3 御正第2 御正第1 榎春北 榎春南 下押切 上押切 上野 三本 江南中央南 江南みどり 成沢南 あおぼ 成沢 幸夫	自治会名 会長名
千脇 憲治 坂井 裕美 山根 利夫 富田 照雄 飯島 俊夫 飯島 考一 野口 勝彦 杉田 朝光 高橋 朝正 橋本 竹弘 橋本 敏弘 舟橋 盛信 馬場 正巳 滝田 英文 持田 守郎 新井 健郎 福井 和好 新井 幸男 松井 康悦 星野 松二 宮野 真二 宮下 希己 萩原 幸夫	

※赤字は地区連合会長

全自治会数

363自治会

令和元年7月10日現在



自治会に 加入しましょう！

ごみ集積所がきれいに管理されること、暗い道に防犯灯がともること、災害時のための備えなど、普段の地域生活を暮らしやすくするため、自治会は活動しています。

この広報紙をご覧の自治会未加入の方も、地域の大切な一員です。

ぜひ一度、自治会活動に参加してみませんか？

◇南本町自治会◇

会長 長谷川 修一

南本町自治会は、本町自治会連合会の中で、国道十七号と星川の間に位置し、南本町通りを中心三十余世帯で構成されています。また区



域内には、熊谷で最古の名刹と言われ、全国不動霊場にも名を連ねる、天台宗圓照寺があります。

当自治会は、あまり区域は広くありませんが、自治会員の皆様は、古くからお住まいの方が多く、助け合いながら日々生活しております。

しかし、時代と共に自治会加入世帯数が減少しており、近所付き合いも希薄になってしまったように感じられます。そうした状況を少しでも改善したいと思い、当自治会では月に一度話し合いの場を設けて情報交換を行っています。

ゴミ集積所の問題について

話し合いの中で、特に話題になることが多いのがゴミ集積所の問題です。

区域内の集積所が1か所廃止になり、その分他の集積所に出されるゴミの量が増え、また収集日より前に出されてしまうゴミもあるため、それをカラスが道路いっばいに散らかしてしまいうのです。網を被せても、その網をどかしてゴミ袋を引き出されてしまい、対応に苦慮しています。

自治会として、地域の方にゴミ出しのルールを守っていただけよう声かけをしたり、同様の悩みを持つ近隣の自治会さんと連携して対処するなど、地道に活動を続けております。

単身世帯のサポートについて

他に話題に出ることが多いのが、区域内的の単身世帯に関する情報です。

近年、特に単身高齢者が増えており、そうした方が孤立しないように、また不安なく日常生活を送れるように、周囲でできる限りサポートをしたいと思っています。そのため、話し合いをする中で、自治会員について、小さなことでも情報を共有するようにしています。

健康体操でコミュニケーション

毎回話し合いが終わった後は、皆で健康体操（ストレッチ）をしています。いつも十数名の方が参加し、楽しく、和気あいあいとコミュニケーションを図っています。

今回紹介した活動は、あまり目立たないものではありますが、継続し、小さなことでも積み重ねていくことで、地域の課題解決の糸口になると考えています。

◇川原明戸自治会◇

会長 秋山 利夫

川原明戸自治会は、大麻生地区の西部に位置し深谷市（旧川本町）と隣接した、南に荒川、北側に一四〇号バイパス道路で挟まれた地域です。

地区会員世帯数は約一二〇世帯で、埼玉県立熊谷特別支援学校・特別養護老人ホーム・医院などがあり、閑静な田園風景に囲まれた地域です。また地域の菩提寺として、京都市東山の知恩院を総本山とする「浄土宗河原山善樹院明道寺」があり、江戸時代には鴻巣市の壇林勝頼寺の末寺でありました。如意輪観音菩薩を祀り、忍札所の三二番になっています。当寺は、応永年間（一三九四〜一四二八）に行満上人が開山し、上田和泉守が開基と伝えられています。堂内の彫刻は、土田専造と飯田岩次郎、絵画は松葉軒宗賦と、栄昌で優美な作風であります。

（堂内の見学は事前連絡が必要 総代長より）



上段：本堂
下段：絵画・彫刻

明道寺の珍しい酒樽の墓について

新編 熊谷風土記稿より

また、この寺には珍しい酒樽の形をした墓石があり、時々見学に訪れる人がおります。

これは文政から天保年間にかけて酒造りに一生を捧げた青木喜兵衛と妻善和さんの墓で、喜兵衛は酒造りの腕にかけては名人と言われましたが、酒は飲まず、村人に酒造りの喜兵衛として親しまれてきた人物です。



地域の活動

長寿会・若者との交流 『お茶カフェ』

地区長寿会は、若い世代と交流することを目的にした『お茶カフェ』を、集会所を開放して年二回

演奏会や茶会など開催しています。長寿会メンバーに加え、小さな子供さんを連れた若い世代も大勢参加し、輪投げ・卓球・ダーツなどを楽しんだり、子供たちにけん玉やおはじきを手ほどきする姿も見られます。長寿会として、世代を超えて交流する場、地域の絆を深める場所となるよう開催しています。

また、地域の環境美化活動（春・秋）ごみゼロ運動を自治会との共催で実施しています。

地区防災訓練

避難誘導訓練&炊き出し訓練等

毎年十一月に実施している地区防災会による防災訓練は、平成二四年度から始まり、九年目になりました。

地震による災害を想定し、班単位で決められた安全な広場へ集合し、安否確認等を行います。避難誘導班は、避難所までの経路及び避難所の安全が確認され次第、避難所に向けて避難誘導訓練を行います。また避難所に於いて初期消火・救命救護訓練等を行っています。他に長寿会の指導により、炊き出し訓練も行っており、おむすびとけんちん汁を参加者（一四〇名）全員に配給しました。なお、昨年度は大麻生自治会連合会三地区（西川原・武体・川原明戸）が、真言宗豊山派龍泉寺（通称観音山）代表役員と、熊谷市危機管理室長及び自治会長を交え、荒川堤防の決壊による水害時に、龍泉寺を一時避難場所として使用させていただくことを確認しました。今年度は、避難誘導訓練を開催します。



上段：一時避難広場（班単位）
下段：炊き出し訓練会場

◇大里自治会連合会◇

会長 茂木 嘉雄

大里自治会連合会は、市田地区十三自治会、吉見地区十一自治会で構成されています。当地区は、熊谷市内から荒川大橋を渡り、国道四〇七号の東側に位置し、南は東松山市に隣接しています。水田や農耕地に囲まれた自然豊かな農村地域です。先日、久下橋から南へ延びる県道青山熊谷線が一部開通となり、幹線道路として利用されています。地区内には、大里行政センターや大里生涯学習センター「あすねつと」、農産物直売所などの施設があります。また、健康スポーツセンターには、温水プールやトレーニングルームが備わっており、お子様からシニアまで、多くの方が利用しています。

視察研修会



年に一度、自治会長及び副会長を対象に、視察研修会を開催しており、自治会役員相互の親睦と情報交換の機会となっています。近年では、埼玉県防災学習センターや首都圏外郭放水路、リニューアルした熊谷ラグビー場などを視察しました。

◇中曽根自治会◇

会長 大嶋 幸男

中曽根自治会は大里地区のほぼ中央に位置しており、会員九十一世帯と賛助会員三十四世帯で構成されています。水路清掃や草刈り、お寺や墓地の清掃等を地域住民全員で行っているほか、美化活動の一環として休耕作地に花を植え、秋にはコスモス祭りを実施し、地域の人だけでなく、近くを通る人にも花を楽しんでいただいています。

自主防災訓練

地震・火災・台風・雷などの災害を想定して毎年自主防災訓練を実施し、今年で七年目になります。昨年度も消防職員や大里北分団員の指導を受け、AED(自動体外式除細動器)を使用した救命訓練や、水消火器を使つての初期消火訓練などを行いました。各種団体と協力して、地域の人々の結びつきと共に絆を深め、防災意識の重要性を確認し、「自身を守る、そして地域を守る、安心・安全な地域づくり」を目指しています。



安全活動

地域安全活動の一環として、「小学校見守り隊」を結成して七年目になります。毎日六名編成で子供たちの登下校時の安全確保と事故防止のため、見守り活動を行っています。市(青色防犯パトロール)や駐在所とも連携しながら行うことで、地域の交通安全と防犯活動の役割も果たしています。



夏祭り

南市田神社境内では、毎年七月十五日に天王様(八坂神社祭)が行われ、子供の健康を願って始められた行事と言われる伝統相撲大会が開催されます。朝早くから地域の人々で土俵を作り、宮司が土俵を清め、子供たちの熱戦が繰り広げられます。こうした地域住民参加型の行事を通して、地域の活性化や協力関係を築くとともに、歴史ある行事を守り、伝えていこうと思います。

令和元年度熊谷市自治会連合会総会

5月15日(水)、大里生涯学習センター「あすねっと」において、自治会長184名の出席のもと、熊谷市自治会連合会総会を開催しました。

総会では、岡部宣明会長が挨拶を述べた後、本石二丁目第5自治会の北田政男会長が議長に選出されました。議案は全て承認されました。



議案

- ・平成30年度事業報告及び決算報告
- ・役員選出(案)
- ・令和元年度事業計画(案)及び予算(案)

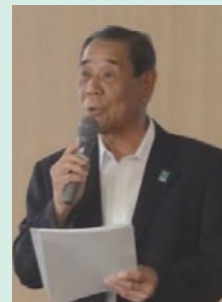
続いて、富岡清市長及び鈴木理裕市民福祉常任委員長から御祝辞をいただき、永年自治会活動に功績のあった自治会長に対し、感謝状が贈呈されました(総会議案は市ホームページでご覧いただけます。市ホームページ内で「熊谷市自治会連合会総会」でキーワード検索すると、該当ページが見つかります。)



新任自治会長研修

5月28日(火)、新しく自治会長になられた方を対象に、新任自治会長研修を開催し、83名の方に参加していただきました。

研修では、熊谷市自治会連合会の松永勲副会長を講師として、熊谷市自治会連合会の事業、地元自治会での具体的な活動事例、自治会長として心がけていること等を講演していただきました。参加者からの質問に対しても、これまでの自治会長経験をもとに応答を行いました。また、自治会制度、自治会に関連のある市事業などの説明を行いました。参加者からは、大変参考になった、各自治会の活動内容や抱えている悩みを共有できたとの声が聞かれました。



編集後記

「ひろば」第26号の発行にあたり、各自治会の御活躍について発表、また各地域の御紹介をいただきました。御寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

南本町自治会の月に一度の話し合いや、川原明戸自治会の「集会所を開放しての若者との交流」や地区防災訓練、大里自治会連合会の視察研修会、中曽根自治会の自主防災訓練や「小学校見守り隊」など、どの活動も、安心・安全な地域づくり、また地域住民の世代を超えた交流につながる素晴らしい取組だと思えます。こういった活動を続けるためには、地域の人々との結びつきと共に協力関係を築くことが大事だと思いました。

今回御紹介した自治会活動が、各自治会の一助になれば幸いです。全ての自治会のみずすの御発展と、活動する皆様の御活躍を心より祈念申し上げます。

熊谷市自治会連合会副会長 長谷美成次